

## 市議団ニュース

木村奉憲 22-8567、杉野 修 58-9010

石田利春 52-7260、渡辺昌代 21-9058

## 共産党議員団、意見書提出しました。

**生活保護制度の後退、見直しをやめ  
充実を求める意見書**

不況の中、生活保護受給者は205万人を超えた。しかし、政府は税と社会保障の一体改革で、生活保護についての受給額の引き下げ、支給期間の有限化、医療費の自己負担導入は行わず、きめ細やかな就労指導をおこなうこと。

**3種予防接種、国の制度確立  
を求める意見書**

子宮頸ガン予防ワクチン等の3種のワクチン接種緊急促進事業は、平成23年度末までとせず、継続をして定期接種体制を早急にとるべきである。



## 埼玉労連、民主商工会の自治体キャラバン行われる

◆11月17日、自治体キャラバンが開かれ、市役所との懇談では多くの団体から、要請項目にもとづいた切実な要望がだされました。この中で、市の臨時職員の賃金が低い、職員の定員減のため、サービスの低下になっている。また、住宅リフォーム助成制度の新設や公契約制度の法に基づく実施、最低賃金の引き上げなどを要望しました。

◆11月21日には、埼玉県民主商工会、久喜埼玉民主商工会と市役所とのキャラバンが行われました。要請では、国保の滞納問題、資格証明書などについて、窓口での丁寧な対応や受診抑制になり問題だ。保険証の発行をすべきた。また、国保税徴収で間違った他人の生命保険を差し押さえたのは問題ではないかと要請しました。

国保税「値上げ」議案  
議運に出される

◆今議会の最も重要なことは、議案や請願も出された「国保税値上げ」に対し、議会がどういう態度を示すのか、という点に絞られます。

不況が続く中でこのような増税は、市民生活をさらに追い詰めることにつながり、何の解決にもなりません。行政も議会も「福祉の原点」に立ち返り、力をあわせて国や県にも財政出動を求める必要があるのではないのでしょうか

◆11月議会では、一般会計や水道事業の補正予算が組まれているほか、「自治体の憲法」とも言われる自治基本条例の案が出されます。重要な議案です。

また、障がい者のデイケア施設に関して福祉法人などに「指定管理者」として施設管理を指定する議案も出ます。行政の直接運営からは「遠ざかる」ことになります。

いずれも市民の立場で十分な審議にしていくことが求められます。

日本共産党議員団、市民と力を合わせて

## 合併後の住民負担は許さない

「国保税値上げはやめよ」  
の請願書  
各団体から出そう！

- ☆全日本年金者組合、(久喜、栗橋、菖蒲、鷺宮各支部)
- ☆医療生協 (久喜、鷺宮、栗橋各支部長名で)
- ☆新日本婦人の会 (栗橋、鷺宮、久喜各支部代表者名で)
- ☆久喜・埼玉民主商工会 (代表者名で)

渡辺昌代

【12月2日の3番目  
に質問します】

- 1、指定ゴミ袋への統一について、多くの地域住民、市民団体が反対している。調査、意見収集もせずに進めて良いのか。
- 2、母子訪問指導・乳児家庭全戸訪問・ブックスタート事業を、児童虐待の早期発見、未然防止、育児相談の手立てとして工夫はできないか。
- 3、福祉委員会での視察後の各児童館について、改善されたか。久喜駅西側に、児童館を増設してほしいが。
- 4、南栗橋の液状化は、行政の不作为があったのではないか。今後の液状化対策をどのように考えているか。
- 5、別人に対する生命保険の差し押さえについて、滞納処分にあたるまでの経緯は。容赦ない国保税の差し押さえが問題になっている。久喜市の実態はどうか。どのように考えているのか。

石田利春

【12月2日(金)2番目】

1. 南栗橋液状化被災に対し、更なる支援がもとめられている。国の支援制度を久喜市としても活用すべきだがどうか。
2. 医療費の自己負担分、重度心身障害者の医療費、ひとり親家庭等の医療費、国が定める特定疾病(人工透析)の医療費などの窓口負担を撤廃すべきだがどうか。また、医療費の窓口負担が「困難」な場合、久喜市でも減免すべきだがどうか。
3. 菖蒲、栗橋、鷺宮地域にも、循環バスを走らせてほしいとの願いは強い。デマンドバスと循環バスの双方を組み合わせた公共交通を進めるべきだがどうか。
4. 「住家の屋根瓦」に被害を受けた世帯に対し、固定資産税と都市計画税の4割減免が実施されている。対象世帯全ての人が申請できるよう手だてをつくすべきである。(直接、訪問して届けるなど)

杉野 修

【12月5日(月)4番目、午後】

- 1、デイケア施設「趣味の家」を社協に。社協は支所に移転する。
- 2、1市3町間の道路計画について
  - ・地権者や住民には、ていねいな説明で自主的判断を待つ条件をつくること。強行はしないこと。
- 3、青毛堀川の拡幅事業について
  - ・工事による環境影響調査は実施したか。
  - ・「多自然型川づくり」に向けて工法の工夫を
- 4、合併前の鷺宮町などが埋めたゴミについて
  - ・埋設物を調査したがどんな結果が出たか
  - ・ゴミの処理については、市民にオープンにし、法にかなったものに。被災地のがれき受け入れ検討も

木村とものり

【12月2日(金)4番目】

(午後)

- 1 税と社会保障の一体改革について
  - 医療、介護、生活保護の分野での改悪、見直しによってますます住民負担増によって生活不安と破壊となる。市の実態をうかがう。
- 2「高齢者実態調査報告書が今年8月発表された。今後の市の高齢者福祉計画、介護保険事業計画の策定の基礎資料とする内容について具体的にうかがう。
- 3 放射能汚染対策について 市独自の基準値の設定、市民への測定器の貸し出しを進めることを要求する。
- 4 街路灯・防犯灯の設置拡充をすべきだ。

15日の委員会審議で国保の請願が審議されます。

| 21水       | 16金     | 15木       | 14水       | 13火       | 12月     | 8木   | 6火       | 5月       | 2金       | 1木       | 28月      |    |
|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|------|----------|----------|----------|----------|----------|----|
| 討論・採決、最終日 | 文教常任委員会 | 福祉健康常任委員会 | 環境建設水道常任委 | 総務財政市民常任委 | 予算常任委員会 | 議案質疑 | 一般質問・四日目 | 一般質問・三日目 | 一般質問・二日目 | 一般質問・一日目 | 開会日・提案説明 | 予定 |

11月議会の日程です  
ぜひ傍聴に来て下さい